

# 平成24年度 北海道ゼロ・エミ大賞に ご応募をお願いします！

募集期間：平成24年9月14日（金）まで



ゼロ・エミ大賞は、特に優秀な廃棄物の発生・排出抑制の取組を行っている道内の事業所を表彰し、模範的な取組として広く紹介する制度です。

## ☆ 受賞によるメリット

- ・ 表彰式の実施、環境大臣表彰への推薦、道のホームページや普及啓発冊子「3Rハンドブック」への事例掲載などにより積極的にPRいたします。
- ・ 受賞取組は、「北海道グリーン・ビズ認定制度」の「創意あふれる取組部門」に認定され、認定シンボルマークの使用や、金融機関（商工中金、北洋銀行及び北海道銀行）での優遇融資を受けられます。

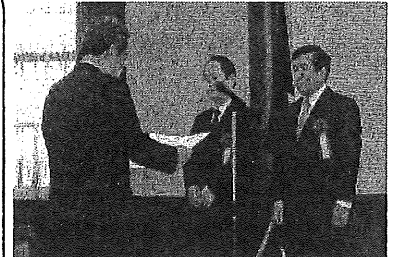
## ☆ 平成23年度受賞者のご紹介

表彰式の様子(大賞受賞者)

### 北海道ゼロ・エミ大賞

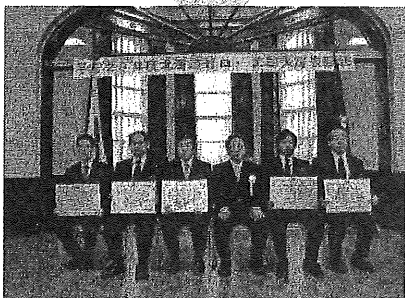
農事組合法人細澤牧場(千歳市)と株式会社アレフ(札幌市)  
(連名での受賞)

取組内容 牧場から発生する牛ふん尿と食品工場から発生する生ごみを原料としてバイオガスプラントでメタンガスを生産し、それぞれの事業所でエネルギーとして有効活用し、異業種の連携による新たな資源循環に取組みました。



### 表彰式の様子

(受賞者全員と道環境生活部長)



### 北海道ゼロ・エミ優秀賞

□一般部門

株式会社大塚製薬工場釧路工場（釧路市）

取組内容 ゼロエミッション達成活動「廃棄物の徹底した排出抑制と再資源化への取組」

株式会社山内組（更別村）

取組内容 建設現場から発生する産業廃棄物の再資源化

□地域連携部門

株式会社常呂町産業振興公社（北見市）

取組内容 ホタテの貝殻の加工処理による土壌改良資材化

平成23年度に新たに地域連携部門を設け、従前からの廃棄物等を発生・排出する事業所の取組（一般部門）に加えて、地域の事業所、農林漁業者などと連携し、廃棄物を有効活用する事業所の取組について表彰することとしました。